



民主化を遂げたミャンマーに根深く残る
「ロヒンギャ民族」の問題。

美しい海岸沿いの街、シットウエで目の当たりにしたのは、
希望を失った彼らの姿だった。

政府から国籍を認められていないロヒンギャ族は
その存在を覆い隠されるように

隔離された場所での暮らしを強いられている。

閉ざされた世界で生きる彼らに、光を当てよう。

UFPPF 国際平和映像祭 2016 「AFP 通信賞」「学生部門賞」受賞作品

LIGHT UP ROHINGYA



監督 久保田徹
助監督 林直樹
協力 家坂徳二

